

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

平成27年度 兵庫県農業気象技術情報第1号 (5月情報) について (送付)

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策															
水稲	全県共通	<p>1 栽培 天気は数日の周期で変わるが、気温は高くなると見込まれる。 苗の温度管理に留意する。</p> <p>2 病害虫 苗いもちの発生に留意する。 苗立枯病の発生は育苗期の急激な温度変化により助長される。</p>	<p>1 栽培 浸種時間を長めに取り、十分に催芽させて播種する。播種はうす播きをし、育苗時の温度管理と灌水に留意し、軟弱徒長しないように健苗の育成に努める。 白化苗を防止するため、緑化前の苗では寒冷紗等で、3～4日被覆し、徐々に馴らす。 ムレ苗を防止するため、トンネル内の換気に努め、急激な温度変化を避ける。</p> <p>2 病害虫 発病を未然に防ぐため、トンネル内の換気に努め、過湿を避ける。 夜間の過湿を避けるため、夕方の灌水はしない。 苗いもち、苗立枯病が発生したら、薬剤防除を行う。</p>															
麦	全県共通	<p>1 生育状況及び生育予測 出穂期はやや遅れている。 降雨により、一部のほ場で湿害が発生している。 気温は高くなると見込まれていることから、成熟期は平年並みと予想される。</p>	<p>1 生育状況及び生育予測 排水溝の手直しを徹底して、排水対策に努める。特に乗用管理機による赤かび病防除後は、車輪で崩れた排水溝の手直しをしっかりと行う。 子実水分が25%以下を目標に、適期収穫に努める。</p>															
<p>農業技術センター(加西市)における生育状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>本年^{※1}</th> <th colspan="2">平 年^{※2}</th> </tr> <tr> <th>出穂期</th> <th>出穂期</th> <th>成熟期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シロガネコムギ</td> <td>4/19</td> <td>4/15</td> <td>6/5</td> </tr> <tr> <td>シュンライ</td> <td>4/16</td> <td>4/12</td> <td>5/27</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 播種は11月11日(平年比 +2) ※2 平年値は直近7ヶ年から最高・最低を除いた平均値</p>					本年 ^{※1}	平 年 ^{※2}		出穂期	出穂期	成熟期	シロガネコムギ	4/19	4/15	6/5	シュンライ	4/16	4/12	5/27
	本年 ^{※1}	平 年 ^{※2}																
	出穂期	出穂期	成熟期															
シロガネコムギ	4/19	4/15	6/5															
シュンライ	4/16	4/12	5/27															
		<p>2 病害虫 降水量は平年並み～少ないと予想される。赤かび病は開花期の高温・多雨で多発しやすいので発生に留意する。</p>	<p>2 病害虫 発病を未然に防ぐために、小麦、六条大麦ともに開花始期から開花期までの間に1回目、さらに10日後に2回目の薬剤散布を行う。 ※「病害虫防除情報第1号」を参照のこと。</p>															

作物	地域	栽培上の留意点	対応策										
キャベツ	全県共通	<p>1 生育</p> <p>(1) 初夏どりで、肥料切れを起こさないようにする。</p> <p>(2) 雑草の発生に注意する。</p> <p>(3) 降雨による滞水を避ける。</p> <p>(4) 高温時は、降雨等により急激に結球肥大が進むため、裂球の発生に留意する。</p> <p>2 病害虫</p> <p>菌核病の発生が多いと予想されるので、今後の発生の動向に注意する。 スリップス類の発生が近年多いので注意する。</p>	<p>1 生育</p> <p>(1) 適期に追肥を行う。</p> <p>(2) 雑草の発生前～初期に中耕を兼ねて除草する。</p> <p>(3) 谷上げ等、排水溝の整備を行う。</p> <p>(4) 春キャベツでは、8分結球程度の若どりに努める。 初夏どりで、締まり具合を確認し、結球緊度のそろったものを選択収穫する。</p> <p>2 病害虫</p> <p>菌核病については「病害虫発生予察注意報第2号」を参照のこと。</p>										
果樹	全県共通	<p>1 生育</p> <p>(1) 生育は、全般的に昨年比や平年比でやや早い。</p> <p>樹種別の生育状況</p> <table border="1" data-bbox="448 1182 1222 1413"> <tr> <td>クリ</td> <td>ほぼ昨年並み（平年比約3日早い） 凍害の発生が認められる。</td> </tr> <tr> <td>ブドウ</td> <td>昨年比やや早い（平年比約3日早い）</td> </tr> <tr> <td>モモ</td> <td>昨年比約3日早い（平年比約5日早い）</td> </tr> <tr> <td>ナシ</td> <td>昨年比約5日早い（平年比約5日早い）</td> </tr> <tr> <td>温州ミカン</td> <td>昨年並み（平年並み）</td> </tr> </table> <p>(2) 4月の多雨による病害、結実不良の発生に留意する。</p> <p>(3) 幼木は乾燥による生育不良にならないよう留意する。</p> <p>(4) 晩霜害の発生に留意する。 特にイチジクでは防寒資材の除去時期に留意する。</p>	クリ	ほぼ昨年並み（平年比約3日早い） 凍害の発生が認められる。	ブドウ	昨年比やや早い（平年比約3日早い）	モモ	昨年比約3日早い（平年比約5日早い）	ナシ	昨年比約5日早い（平年比約5日早い）	温州ミカン	昨年並み（平年並み）	<p>1 生育</p> <p>(1) 生育が昨年比でやや早く、またばらつきが大きいことから、着果管理や防除の時期を見極め、適期管理に努める。</p> <p>(2) 開花期（4月）の多雨により病害が発生しやすい樹種では、薬剤の予防散布につとめる。 結実不良による変形果が発生しやすい樹種では、摘果時に変形果の判別を慎重に行う。</p> <p>(3) 土壌が乾燥する場合は、灌水を行う。</p> <p>(4) 晩霜害等による被害果がある場合は、果実を見極めるため摘果を遅らせる。 晩霜害の危険がある地域のイチジクは、防寒資材の除去は早すぎないようにする。 凍害をうけたクリ樹では、発芽、展葉が健全な部分まで早めに切り戻し、新梢伸長を促す。</p>
クリ	ほぼ昨年並み（平年比約3日早い） 凍害の発生が認められる。												
ブドウ	昨年比やや早い（平年比約3日早い）												
モモ	昨年比約3日早い（平年比約5日早い）												
ナシ	昨年比約5日早い（平年比約5日早い）												
温州ミカン	昨年並み（平年並み）												

◎水稲・麦の栽培については、「稲・麦・大豆作等指導指針」を、防除については「病害虫発生予察情報」及び「兵庫県農薬情報システム」を参考にすること。

※本情報は、4月23日時点のデータを元に作成しています。

2 気象予報

(1) 近畿地方の向こう1か月予報（4月25日～5月24日）

[平成27年4月23日 大阪管区気象台発表]

【概要】

期間の前半は気温がかなり高くなる可能性があります。
 天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。
 向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。
 降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
 日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。
 週別の気温は、1週目は、高い確率70%です。2週目は、高い確率50%です。

【確率】

- 気温、降水量
 日照時間

【近畿地方】	■低い(少ない)	■平年並	■高い(多い)	(単位:%)
気温	10	30	60	
降水量	40	40	20	
日照時間	20	40	40	

- 各週の気温経過

【近畿地方】	■低い	■平年並	■高い	(単位:%)
1週目	10	20	70	
2週目	20	30	50	
3～4週目	30	40	30	

(2) 近畿地方の向こう3か月予報（3月～6月）

[平成27年3月25日 大阪管区気象台発表]

【概要】

この期間の降水量は、平年並または多い確率ともに40%。
 3月：天気は数日の周期で変わる見込み。太平洋側では、平年に比べ、晴れの日が少ない見込み。気温は、平年並または高い確率ともに40%。降水量は、太平洋側で平年並または多い確率40%。
 4月：天気は数日の周期で変わる。平年と同様に晴れの日が多い見込み。
 5月：天気は数日の周期で変わる。平年と同様に晴れの日が多い見込み。

【確率】

- 気温

【近畿地方】	■低い	■平年並	■高い	(単位:%)
3か月	20	40	40	
4月	30	30	40	
5月	30	30	40	
6月	30	30	40	

- 降水量

【近畿地方】	■少ない	■平年並	■多い	(単位:%)
3か月	30	40	30	
4月	30	30	40	
5月	30	30	40	
6月	40	40	20	

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い（少ない・平年並・多い）の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間（1981～2010年）における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・ 「病害虫発生予察情報」
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・ 「兵庫県農薬情報システム」
<http://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>
- ・ 「病害虫発生情報・ブラスタム情報携帯サイト」
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/mobile>
- ・ 「Web 水稻生育予測システム」
<http://www.aginfo.jp/RGP/>
- ・ 「小麦赤かび病を適期に防除するための開花期予測システム」
http://www.naro.affrc.go.jp/project/results/laboratory/karc/2011/180a0_01_33.html



ブラスタム・病害虫発生情報
携帯サイトQRコード

問い合わせ先

本情報に関すること

- ・ 兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078)341-7711(代表)
農産班:農産担当 内線 4065
農産班:産地育成担当 内線 4054
花き果樹班 内線 4066

技術内容に関すること

- ・ 県立農林水産技術総合センター
企画調整・経営支援部 TEL (0790)47-2435
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790)47-2410
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790)47-1222
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079)674-1230
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799)42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)